

<b>シアントラニプロール水和剤 エクシレル SE</b>	<b>取扱メーカー：</b> OAT, クミカ, 日産  <b>原体メーカー：</b> FMC
<b>成分：</b> シアントラニプロール〔アントラニリックジアミド系〕…10.2%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】……………

- 咀嚼性害虫（チョウ目、ハエ目、コウチュウ目）と吸汁性害虫（カメムシ目、アザミウマ目）等の広範囲な害虫に卓効を示す。
- 主に害虫の摂食により薬剤が取り込まれ、速やかに摂食活動を停止させる。
- 害虫の卵（産卵数の低下等）、各幼虫令期及び成虫（繁殖行動阻害）にも効果を示す。
- 葉面浸達性と局所的な移行性を持つので、優れた耐雨性を示す。
- ハチ類、天敵など有用昆虫に対する影響が少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 〈かんきつ〉
  - 種々の薬剤に対して感受性を低下させたチャノキイロアザミウマに対して高い効果を示す。また、チョウ目害虫のミカンハモグリガ、アゲハ類を同時防除できる。
- 〈ぶどう〉
  - チャノキイロアザミウマに対して高い効果を示す。使用時期は袋かけ以降である。
- 〈おうとう〉
  - オウトウショウジョウバエに対して高い効果を示す。
- 〈りんご〉
  - 夏季のモモシンクイガ、落花直後のミダレカクモンハマキムシに高い効果を示す。
- 〈落葉果樹〉
  - シンクイムシ類に対して高い効果を示す。
- 〈茶〉
  - ヨモギエダシャクに対して高い効果を示す。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。
- アルカリ性の農薬や肥料との混用はさける。これらの薬剤と混用する場合は、メーカーや販売店等に問い合わせるなどして、分解の有無を十分確認してから使用する。
- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。
- ぶどうへは、果粉溶脱及び薬斑を生じるおそれがあるので、袋かけ以降に使用する。また無袋栽培（傘掛けを含む）には使用しない。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- ミツバチに対して影響を与えるおそれがあるので、散布の際はミツバチ及び巣箱にかからないようにする。また、散布直後から1日後まではミツバチを散布区域外に移動させるか、巣門を閉じる。
- マメコバチに対して影響を与えるおそれがあるので、マメコバチの訪花期間中は散布しない。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】 .....

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	シアントラニプロール を含む農薬の総使用回数		
りんご	ハマキムシ類 シンクイムシ類 ヒメボクトウ	2500 ～ 5000 倍	200 ～ 700 ℓ	前日まで	3 回以内	散布	3 回以内		
	キンモンホソガ ギンモンハモグリガ ケムシ類 ヨモギエダシャク オオタバコガ マメコガネ	5000 倍							
	もも ネクタリン	ハマキムシ類 ケムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類						2500 ～ 5000 倍	
	なし	ハマキムシ類 シンクイムシ類 ヒメボクトウ						2500 ～ 5000 倍	
		ケムシ類 アブラムシ類						5000 倍	
おうとう	ハマキムシ類 ケムシ類 オウトウショウジョウバエ アザミウマ類 コスカシバ マメコガネ	2500 倍							
小粒核果類 (すももを除く)	ケムシ類	2500 ～ 5000 倍							
すもも	シンクイムシ類 ケムシ類								
ぶどう	ハスモンヨトウ								
	ケムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類								
かんきつ	アザミウマ類 アゲハ類 ケムシ類 ハマキムシ類 ミカンハモグリガ ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ケシキスイ類 ゴマダラカミキリ成虫 チャノミドリヒメヨコバイ コアオハナムグリ ハスモンヨトウ	5000 倍							
かんきつ (苗木)	ミカンハモグリガ アゲハ類 ゴマダラカミキリ成虫 アブラムシ類	100 倍						30 ～ 500 ml / 樹 (但し、 130 ℓ / 10a まで)	育苗期
ブルーベリー	アブラムシ類	2500 倍						200 ～ 700 ℓ	前日まで
	オウトウショウジョウバエ ケムシ類	5000 倍							

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	シアントラニプロール を含む農薬の総使用回数
茶	ヨモギエダシヤク チャハマキ チャノコカクモンハマキ チャノホソガ チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ マダラカサハラハムシ ハスモンヨトウ	2000 倍	200 ～ 400 ℓ	摘採7日前 まで	1 回	散布	1 回